新型コロナウイルス感染症対策下における子ども虐待防止に資する 助成事業報告書(HP掲載用)

団体名	NPO 法人育ちあいサポートブーケ
事業名	「子育てほっとステーションブーケのおうち」
活動期間	2020年5月15日 ~ 2020年12月31日

コロナ禍での行き場の消失や人とのつながりの希薄化を補い、子育ての孤立化を緩和するため、 感染拡大予防と両立する中で可能な取り組みを工夫した。受け皿となる安全な「場」の維持、アウト リーチ事業、オンラインを活用した相談窓口の拡充について、下記実施した。

◎子育てほっとステーション「ブーケのおうち」の開室

緊急事態宣言発出に伴い余儀なく閉室が続いた「ブーケのおうち」を、ウィズコロナ仕様で縮小再開 し「対面型」支援の場の維持に取り組んだ。

実施内容

◎「ブーケのおうちスマイル便」の実施

「ブーケのおうち」から絵本を貸出宅配するアウトリーチを実施。「非対面(非接触)」の観点からレターパックを利用し、申込・返却時の担当者とのやり取りを必須とするシステムの中で、子育ての不安に寄り添い、「ブーケのおうち」での受け入れにもつなげるように支援した。

◎「子育てホッと相談ららら」の開設

「対面型」支援縮小を補うためのオンライン導入を検討。オンライン環境の整備を行い、オンラインでも可とする個別相談窓口を開設し相談窓口の拡充に取り組んだ。

◎子育てほっとステーション「ブーケのおうち」

コロナ禍での行き場の消失や人とのつながりの希薄化を補い、子育ての孤立化を緩和できる安全な「場」を維持するため、「ブーケのおうち」を開室し、相談にも対応することにより、子育ての悩みの解消、不安・孤立感の軽減や親子のリフレッシュに一助を果たした。

(開室)週3日計79日(6月~12月)

(利用者)延べ 104 組 218 人

(相談対応)103件(子どもの発達、親の不安など)

◎ブーケのおうちスマイル便

成果

コロナ禍での行き場の消失や人とのつながりの希薄化を補い、子育ての孤立化を緩和するようアウトリーチを行うため、「ブーケのおうちスマイル便」を実施し、コロナ禍で困難となった SOS のキャッチ及び支援のメッセージを発信する機会として有意義な成果をあげた。

(利用者)延べ 47 組(7月~12月)

◎子育てホッと相談ららら

コロナ禍での行き場の消失や人とのつながりの希薄化により相談しづらくなっている状況において相談窓口拡充を図るため、オンライン導入に取り組んだ。期間が限られ周知が不十分であったこともあり、利用は少なかったが、潜在的ニーズへのオンライン活用の今後の可能性において重要な布石となった。

(開 設)13回(10月~12月)

(利用者)4組(対面2組、オンライン1組、キャンセル1組)

写真





